

信頼を乗せて、未来へ運ぶ



NIPPON ELEVATOR

Corporate Profile

会社案内

信頼を乗せて、未来へ運ぶ

Lift trust to the future

高層ビル化、バリアフリー化が進む現在において
エレベーターは電気や水道と同じように、社会に欠かせないインフラです。

私たちは日本のエレベーター専門メーカーのバイオニアとして
1935年の創業以来、メイド・イン・ニッポンのものづくりにこだわり
お客様のニーズの一つひとつ丁寧に応えてきました。

何よりも安全という信頼を乗せて、誰かにとっての未来へ運ぶ。
「エレベーター筋」で積み重ねた歴史と経験を誇りに、
これからも一台一台のエレベーターを大切につくり、見守りつづけます。





CHALLENGE TOWARD 100 YEARS,
WITH OUR PASSION FOR ELEVATOR

1935年創業のパイオニア企業

1935年の創業以来、変わらず大切にしてきた会社のミッションは、お客様のニーズに一つひとつ丁寧にお応えすることです。その一つの例が、国会議事堂のエレベーター。歴史的芸術品ともいえる意匠を維持しつつ、その時々々の先駆的な技術を融合させ、長年にわたり日本の中核で動き続けています。

日本エレベーター製造は、勃興からほどなくして戦時下の試練にさらされ、経営環境の大きな変動を経験しながら、しかし着実に発展してきました。情熱を燃やしてきた先人たちの思いを継いで、活躍する多くの若手社員が現在の原動力となり、官公庁様、民間企業様をはじめとする多くのお客様のあらゆるシーンへ、多種多様な製品を納入させていただいています。

多様なニーズにしなやかに応えできるオンリーワン企業を目指して、これからもエレベーターを通して、人に、社会に、貢献します。



2

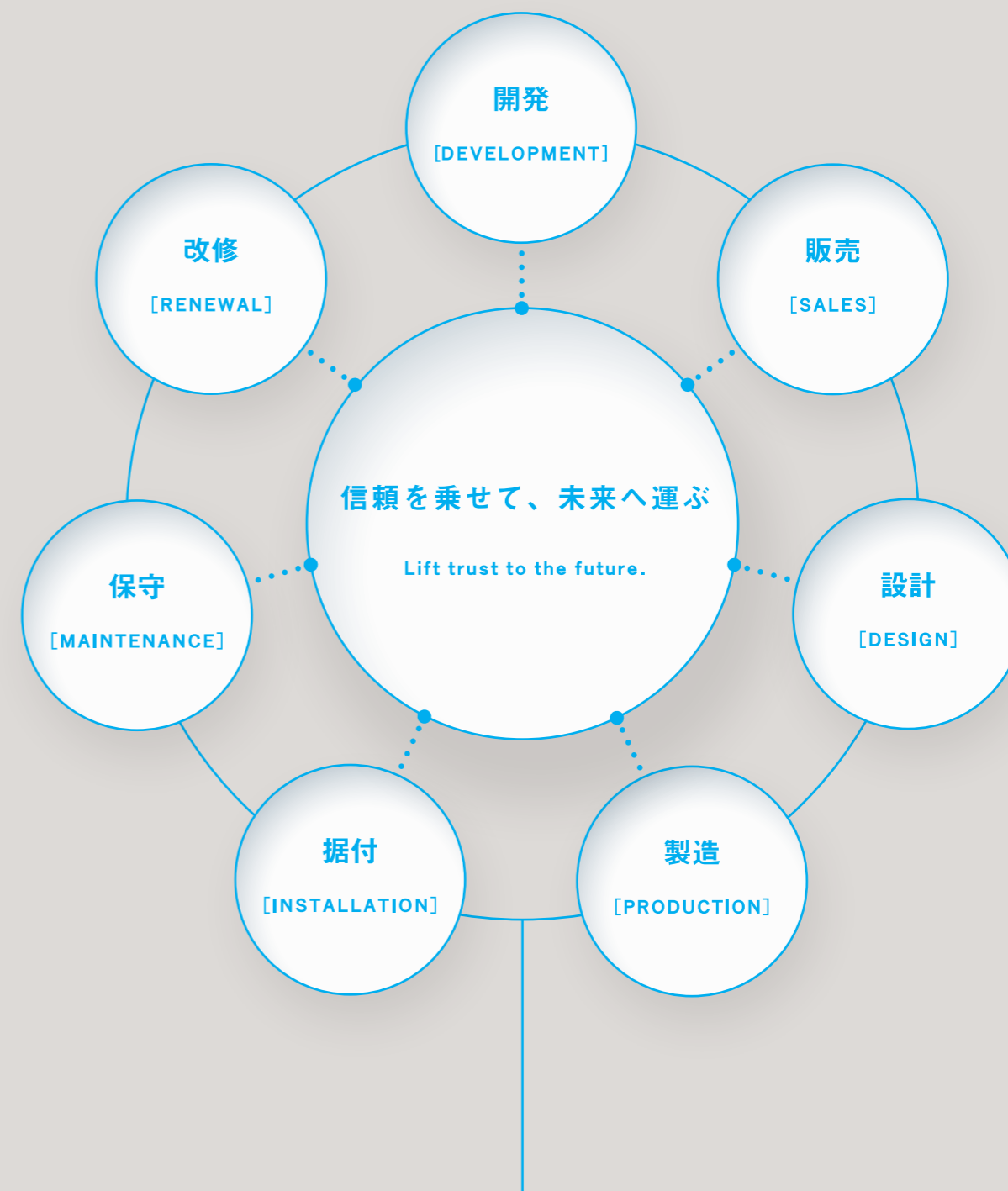
ONE・STOP

ACHIEVING TOGETHER
- WE WORK AS A TEAM

全社一丸の一貫体制

エレベーターの開発から、販売、設計、製造、据付、保守、改修まで。お客様の声やニーズをすばやく社内へ反映できる風通しの良い一貫体制を強みとしています。

すべての工程の原動力はお客様本位であること。各工程での厳格な検査品質管理体制を社内で一貫通貫させることにより、最高レベルでの品質の均一化やトレーサビリティ強化を目指しています。



NIPPON ELEVATOR
ORGANIZATION DIAGRAM

3

FLEXIBILITY

CREATING VALUE FOR THE CUSTOMERS IS OUR DRIVING FORCE



FLEXIBILITY

柔軟な対応力

各工程が強固に連携する一貫体制を確立し、柔軟な製造ラインを構築しているからこそ、お客様目線で発揮できる力があります。

工場では、高精度な機械加工に加え、熟練技能者が匠の手作業を行うことによって、更なる高精度を実現するとともに、多品種生産を可能にしています。

小回りの利く柔軟な対応力で、確実に、そしてスピーディーに。お客様からのご要望に臨機応変きめ細やかに応えることが使命です。

エレベーターに求められること全てに応えたいという意気込みで、特殊なご要望にもお応えします。

FLEXIBILITY



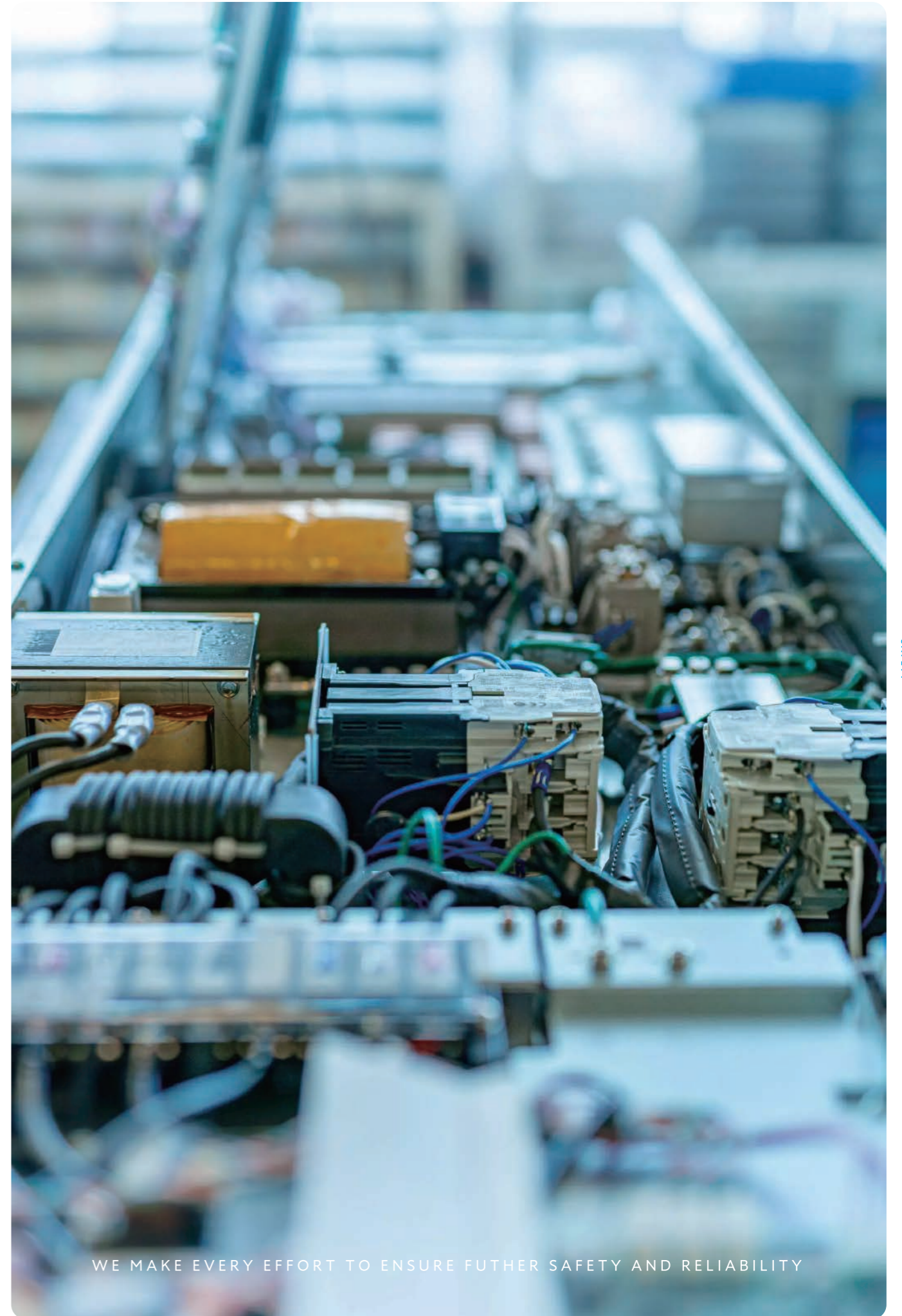
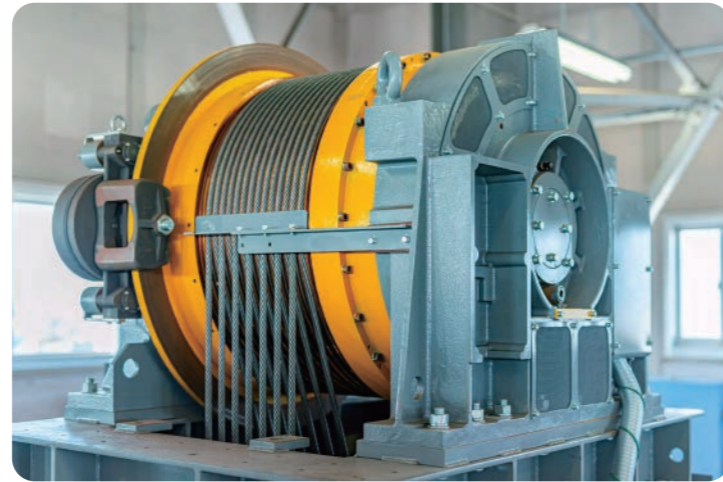
4

SAFETY

安全性と信頼性の追求

「何よりも、安全・確実に」という基本方針を従前より掲げ、あくなき安全性・信頼性の追求に長きにわたり取り組んできました。安全性・信頼性の高い製品とサービスをお届けすることが、全ての活動の根底にある最優先事項です。

法令で定められる厳格な安全基準を全て順守することは当然のことながら、より安心感に包まれてエレベーターをご利用いただけるよう、更なる安全対策機能も各種用意しています。新規製品に向けた、より安全性の高い技術開発に加え、既存製品の安全性を維持改善のご提案も積極的にさせていただいています。



WE MAKE EVERY EFFORT TO ENSURE FUTHER SAFETY AND RELIABILITY

5

PRODUCTS

YOUR PERFECT FIT

— WE OFFER A FULL RANGE OF SOLUTIONS TO MEET YOUR VARIOUS NEEDS

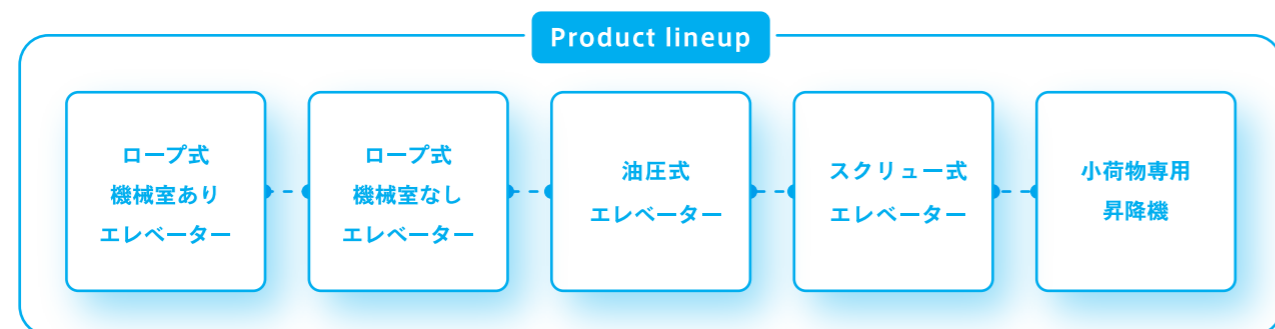


豊富な製品ラインナップ

エレベーターと言ってもその種類は様々。国会議事堂や大阪城天守閣等の歴史的建造物から、学校・病院・住宅・オフィス・駅舎・空港・ホテル・スタジアム等の生活に密着したシーン、さらには工場・冷凍倉庫・ダム等の特殊環境でも、ご活用いただいています。個性豊かなニーズに対応できるオーダー型で強みを発揮しつつ、規格型「FINEA」においては4つのライフシーンにやわらかく対応する

シンプルかつ計算し尽された精巧な造形美を実現することで、コストを抑えた心地よい空間を可能にしています。

オリジナルのスクリー式エレベーターは、ピットを掘らずに設置できるため、一般的なエレベーターの設置が困難な場所のバリアフリー化が可能で、よりインクルーシブな社会の実現に向けた製品です。



イノベーションへの挑戦

安全・快適かつ持続可能なアーバンモビリティを誰もが享受できる社会の実現に向けて、これからの社会に求められるエレベーターのイノベーションに挑戦しています。新しい技術を取り入れてエレベーターが進化していくことで、人々の生活をより豊かにするための課題を解決していくことができると考えています。

また、これからの感性品質の時代においては、機械が人間の五感により近づいて人をサポートできるようになる必要があります。人間とエレベーターが理想的に調和していけるよう、人に寄り添い細かいところまで対応できる、気の利いた丁寧で安心できる製品を探求しています。

エレベーターのライフサイクル全体で、環境負荷低減への取り組みも行っています。より少ないエネルギーで稼働する製品を開発する、より耐久性の高い製品を設計する、ロボティクスを活用した製造 DX で工程の効率化を進める、環境上適正な廃棄物の管理をする、リサイクルによって資源を有効活用する等です。

進化し続ける都市機能に呼応するイノベーションに挑戦し、アーバンモビリティの未来を担っていきます。



7

TALENT

技と心を未来へつなぐ

社員一人ひとりがプロフェッショナルとして育ち、人に、社会に貢献できる人材になるよう、長期的展望に立って人材育成に取り組んでいます。社内から将来のリーダー達を輩出すべく、開発設計技術者、製造技能者、施工管理者、フィールドエンジニア、営業職、ビジネスオペレーション職など、あらゆる職種に応じた養成をしています。

エレベーターの寿命は長く、技術者は何世代にもわたる製品を熟知しなければなりません。研修センターにあらゆる年代・構造のエレベーターを設置して、長期サポートを可能とする実機演習環境を構築しています。全国拠点に展開するフィールドエンジニアは現場で経験を積むのみならず、技量別の実機・座学研修を受講し、継続的に専門性を高めています。



INITIATIVES FOR LONG-TERM HUMAN RESOURCE DEVELOPMENT





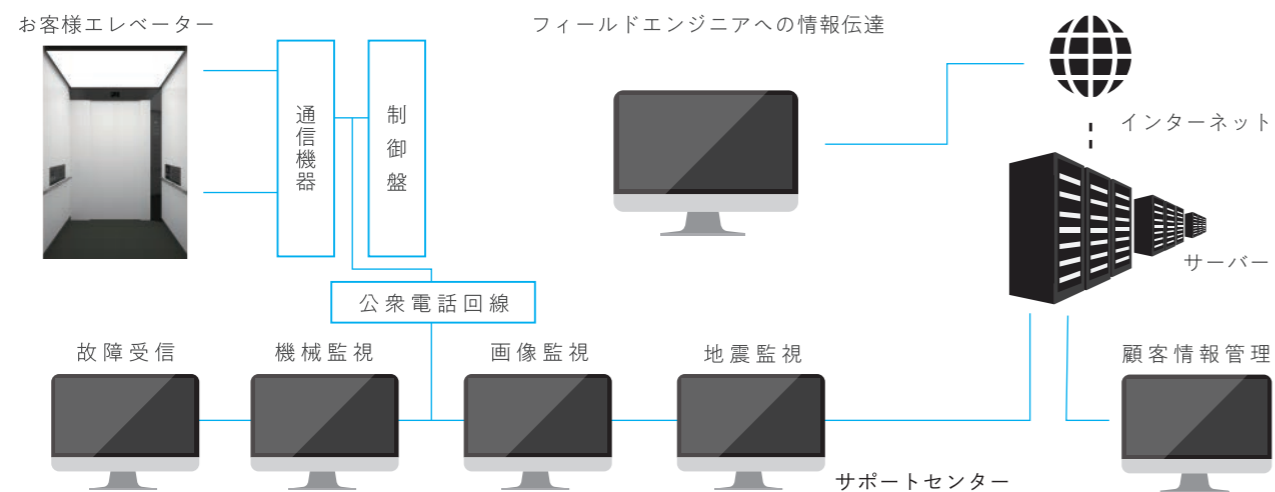
サービスエクセレンスでお客様を笑顔に

いつでも安心して快適にエレベーターをご利用いただくためには、エレベーターのトラブルを未然に防ぐ予防保全が不可欠です。機械監視システムが不具合に至る前の変調を読み取り、この情報に基づき、製品を熟知した全国拠点網のフィールドエンジニアがエレベーターを最適な状態に戻す措置を施します。万が一緊急対応が必要な場合には、サポートセンターが24時間365日対応します。長期的な保守部品の供給にも最大限努めており、必要に応じて部品素材の備蓄や個別設計による代替品製作を行うことで、安定した部品供給を可能にしています。

開発・設計から携わり、製品やお客様について熟知しているからこそ、より細かい部分にまでアフターフォローが行き届き、質の高いメンテナンスを行えると考えます。

製造会社だからこそその技術力と部品供給力で、時代を超えてエレベーターを守り続けます。

SUPPORT



SUPPORT

ELAVATING CUSTOMER EXPERIENCE
- WE MAKE YOU SMILE



24時間365日、全国ネットワーク



国会議事堂 / 東京都



日本橋高島屋 / 東京都



小倉城 / 福岡県



JR 上野駅 / 東京都



東大阪市花園ラグビー場 / 大阪府



ポートタワー / 兵庫県

中央官庁

国土交通省、文部科学省、法務省、厚生労働省、防衛省、農林水産省、衆議院、参議院、最高裁判所、東京高等裁判所 等

独立行政法人

国立大学法人、国立高等専門学校機構、UR 都市機構、国立病院機構、産業技術総合研究所、農業・食品産業技術総合研究機構、高齢・障害・求職者雇用支援機構、労働者健康福祉機構、宇宙航空研究開発機構、国立科学博物館、日本スポーツ振興センター、高エネルギー加速器研究機構 (大学共同利用機関法人) 等

自治体

北海道 (北海道庁、札幌市、苫小牧市)、秋田県 (秋田県庁、秋田市)、山形県 (山形県庁、山形市)、宮城県 (宮城県庁、仙台市)、福島県 (福島県庁)、東京都 (東京都庁、東京都交通局、警視庁、東京消防庁、東京都住宅供給公社、特別区協議会、千代田区、中央区、新宿区、中野区、杉並区、豊島区、練馬区、板橋区、渋谷区、目黒区、世田谷区、大田区、品川区、文京区、台東区、荒川区、北区、葛飾区、足立区、江東区、墨田区、江戸川区、武蔵野市、八王子市、立川市、東村山市、国分寺市、府中市)、神奈川県 (神奈川県庁、横浜市、川崎市)、埼玉県 (埼玉県庁)、千葉県 (千葉県庁、千葉市、市川市)、茨城県 (茨城県庁)、栃木県 (栃木県庁)、新潟県 (新潟県庁、新潟市)、長野県 (長野県庁、長野市、佐久市)、愛知県 (愛知県庁、愛知県住宅供給公社、名古屋市、名古屋市住宅供給公社、豊田市、豊橋市)、岐阜県 (岐阜県庁、岐阜市)、三重県 (三重県庁)、静岡県 (静岡県庁、静岡市、浜松市)、石川県 (石川県庁、金沢市)、大阪府 (大阪府庁、大阪市、茨木市、豊中市、東大阪市)、京都府 (京都府庁、京都市、宇治市、城陽市)、滋賀県 (滋賀県庁、大津市)、兵庫県 (兵庫県庁、神戸市、西宮市、尼崎市)、広島県 (広島県庁、広島市)、岡山県 (岡山県庁、岡山市)、鳥取県 (鳥取県庁、鳥取市)、山口県 (山口県庁)、香川県 (香川県庁、高松市)、高知県 (高知県庁)、愛媛県 (愛媛県庁)、福岡県 (福岡県庁、福岡市、北九州市)、熊本県 (熊本県庁、熊本市)、長崎県 (長崎県庁)、大分県 (大分県庁、大分市、別府市)、宮崎県 (宮崎県庁)、鹿児島県 (鹿児島県庁)、沖縄県 (沖縄県庁、那覇市) 等

民間

【建設業】鹿島建設株式会社、株式会社竹中工務店、大成建設株式会社、株式会社大林組、清水建設株式会社、株式会社安藤・間、三井住友建設株式会社、佐藤工業株式会社、飛島建設株式会社、株式会社鴻池組、株式会社銭高組、株式会社奥村組、株式会社浅沼組、株式会社松村組、伊藤組土建株式会社、岩田地崎建設株式会社、兼六建設株式会社、前田建設工業株式会社、戸田建設株式会社 等

【商社】伊藤忠商事株式会社、住友商事株式会社、株式会社守谷商会、明電商事株式会社 等

【その他】日本郵政株式会社、株式会社 NTT ファシリティーズ、凸版印刷株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、九州旅客鉄道株式会社、第一倉庫冷蔵株式会社 等

敬称略・順不同

10

PROFILE

商号	日本エレベーター製造株式会社 NIPPON ELEVATOR MFG. CO., LTD.
代表者	代表取締役社長 千足 邦男
本社所在地 工場所在地	〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-10-3 〒343-0844 埼玉県越谷市大間野町 1-7
創業	1935年（昭和10年）3月
資本金	2億800万円
建設業登録	大臣（特定）第560号
営業品目	エレベーター、エスカレーター、 小荷物専用昇降機等の製造販売、 据付工事、保守管理
営業所	札幌、仙台、名古屋、大阪、福岡
出張所	横浜、金沢、京都、神戸、広島、高松
フィールド センター	北海道、東北、東京、名古屋、大阪、九州
フィールド ステーション	旭川、函館、釧路、苫小牧、帯広、青森、八戸、秋田、山形、福島、 郡山、北関東、高崎、大宮、北埼玉、西埼玉、所沢、千葉、浦安、 千葉NT、品川、新宿、中央（東京）、足立、光が丘、赤羽、立川、 横浜、若葉台、新潟、富山、金沢、長野、松本、岐阜、熱海、静岡、 浜松、豊橋、岡崎、豊田、名古屋東、名古屋南、三重、京都、舞鶴、 東大阪、北大阪、南大阪、南部（大阪）、神戸、兵庫東、兵庫西、 奈良、鳥取、岡山、広島、山口、高松、高知、北九州、熊本、 大分、宮崎、鹿児島、沖縄 他

本社	〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-10-3	TEL : 03-3866-0261
工場	〒343-0844 埼玉県越谷市大間野町 1-7	TEL : 048-987-0111

札幌営業所	〒060-0806 北海道札幌市北区北 6 条西 6-2-12	TEL : 011-788-6860
仙台営業所	〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡 1-6-3	TEL : 022-742-2031
名古屋営業所	〒453-0035 愛知県名古屋市中村区十王町 2-1	TEL : 052-461-3111
大阪営業所	〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀 2-6-33	TEL : 06-6441-8021
福岡営業所	〒812-0008 福岡県福岡市博多区東光 2-3-18	TEL : 092-411-0193

■【発行】2023年4月
■掲載した内容は変更になることがあります。

日本エレベーター製造

<https://www.nichiele.co.jp/>

■当社ホームページも併せてご覧ください。

